学校番号	４０７

平成 31 年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	「現代高等保健体育」　（大修館書店）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・指示をしっかりと聞いて迅速な集団行動を心がけよう
・自他の運動をよく観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・自分の体調管理をし、安全に運動を行おう。
・得手不得手に関わらず積極的に運動しよう。

2　学習の到達目標

・各種目の基礎基本を重視しながら、自主的、主体的な学習を目指す。
・自主、規律、協力の態度を養いながら安全に留意し生涯にわたってスポーツを楽しむ資質を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	体育について興味を持ち、主体的に運動に取り組む。ルールを守り自他の安全に留意しながら活動する態度を身につける。 みんなと協力し、準備や後かたづけができること、真面目に体力、運動技術の向上に努める。	自他の運動を分析、観察し、技能向上に役立てる。運動を継続し、積み重ねることで体力、技術の向上につなげる。 運動学習中のあらゆる場面で正しい思考・判断ができる。	自分の記録を把握し、より高い目標に到達するための技能を身につける。種目の特性を理解し、合理的な運動を学ぶ。 他と連携・協力し、チームワークを高めることで勝敗を競いあうこと、助け合う重要性を学ぶ	各種目の特性を理解し、運動の楽しさを味わうこと。学んだ知識を身体で表現し、記録に挑戦する。
評価方法	出席状況 受講態度の観察 レポート 等	レポート 体育理論のテスト 等	技能観察 記録会・測定会を行う 等	レポート ノート 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	集団行動・体つくりの運動	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操第一 体ほぐしの運動 新体力テスト	○	○		○	a: 体育の授業を受けるにあたっての態度や留意をよく理解する。健康・安全に留意しながら自主的に学習に取り組もうとしている。 b:他と協調し、列を乱さないように整列、行進、方向変換等を迅速におこなうこと d:運動の意義や原則を理解しながら学習に取り組む。	受講態度の観察 ラジオ体操のテスト 新体力テストの記録 レポート 等
	水泳(女子)　陸上競技(男子)	水泳 クロール	○	○	○	○	a:水泳の楽しさや喜びを味わいながらマナーやルールを遵守する態度。水泳が得意、不得意に関わらず積極的に取り組む姿勢。自分の体調の変化に気づき、健康や安全を確保しながら学習に取り組む。 b:生涯にわたって水泳を実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:効率的な泳法をいかに身につけているか d:技能の名称、高め方を知識として身につける。また運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 レポート タイムトライアル 技能の観察
	武道	女子 ダンス 剣道 男子 剣道 柔道	○	○	○	○	a:武道の楽しさや喜びを味わうことができるよう相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする。 b:生涯にわたって武道を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 C:武道の特性に応じた攻防を展開するための得意技を身につけている d:伝統的な考え方や技の名称、稽古の仕方を理解している。	受講態度の観察 記録会 技能の観察 レポート 等

2学期	水泳(男子)　陸上競技(女子)	陸上競技 短距離走 ハードル走 走り幅跳び 砲丸投げ	○	○	○	○	a:陸上競技の楽しさや喜びを味わうことができるよう記録に挑戦する態度。健康や安全を確保しながら活動に取り組む。 b:生涯にわたって健康の保持増進のためにジョギング等を実践し、継続する計画を立てられる。 c:効率的な走り方、跳び方、投げ方を実践し、技能向上の方法を身につける d:運動の名称やルールを理解し運動の観察方法を理解している。	受講態度の観察 記録会 技能の観察 レポート 等
	球技	女子 ゴール型 ハンドボール ネット型 バレーボール 男子 ゴール型 サッカー ネット型 テニス	○	○	○	○	a:各球技の種目の特性を理解し、楽しさや喜びを味わう。ルールやマナーを守り、フェアプレイを心がける態度。他と協調し、作戦等を話しあいながら勝敗を競う姿勢。ボールやゴールの後片付けに積極的に参加しているか b:生涯にわたり球技を実践するため自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。 c:目標を達成するために他と協調しながら、作戦をたてるために話し合うことや、技能を高めるための学習に取り組む d:技術や道具の名称、ルール等を理解し、試合を進行させることができる。	受講態度の観察 技能の観察 レポート 等
	体育理論	人間にとって「動く」とは何か スポーツの始まりと変遷 文化としてのスポーツ オリンピックと国際理会	○	○		○	a:運動の意義やスポーツの歴史、文化的特性について、意見交換や自身の考えを発表するなどの態度やプリントを毎回提出しているか。 b:スポーツの歴史や文化的特徴を体系的に理解しまとめることができる。 d:スポーツの歴史的な用語や名称を理解している。	受講態度の観察 プリント レポート 体育理論のテスト

3学期	陸上競技 球技	陸上競技 長距離走 ネット型 バレーボール ゴール型 サッカー	○	○	○	○	a: 各種目の楽しさや喜びを味わうことができるよう自主的に取り組む。自己の記録に挑戦しようとする姿勢。 b:生涯にわたり各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:長い距離を走るための走法やフォームを身につける。安定したペースを保ちながら走ること。 d:体力・技能の向上の方法を理解している	受講態度の観察 プリント レポート 体育理論のテスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。